

事業内容
Activities学術集会・セミナー
Congress&Seminar発行雑誌・研究・教育
Journal各種資格
Qualification会員手続き
Registrationその他の情報
Information

TOP > 事業内容 > 理事会ニュース > 理事会ニュース (25年度-5)

● 理事会ニュース (25年度-5)

理事会ニュース (25年度-5)

| | |
|-----|--|
| 日時 | : 平成25年9月26日 (木) 12 : 10 ~ 15 : 50 |
| 場所 | : 日本外科学会事務所会議室 |
| 出席者 | : 理事長 ; 國土典宏 副理事長 ; 澤 芳樹 理事 ; 池田 正, 岩中 督, 金子公一, 桑野博行, 古森公浩, 近藤 丘, 坂井 義治, 杉原健一, 瀬戸泰之, 土岐祐一郎, 富永隆治, 仁尾正記, 松居喜郎, 松原久裕 |
| 欠席者 | : 監事 ; 里見 進, 田中雅夫, 宮崎 勝 |
| 陪席者 | : 理事 ; 北川雄光, 後藤満一, 平田公一, 前田耕太郎 : 会頭 ; 上本伸二 次期会頭 ; 榎野正人 幹事 ; 菅原寧彦, 長谷川潔, 上野高義, 吉川泰司, 高折恭一, 海道利実, 波多野悦朗, 江畑智希 |
| 議題 | : 第1号議案 本年度外科専門医予備試験合格否判定の件 第2号議案 本年度指導医選定/更新選定の件 第3号議案 各種委員会中間報告の件 第4号議案 新入会申込者の件 第5号議案 その他 |

第1号議案 本年度外科専門医予備試験合格否判定の件 (専門医認定委員会/予備試験委員会報告 : 古森理事)
9月12日に第2回委員会を開催。

- 予備試験 (筆記試験) の判定 :
申請者 ; 1,183名 (うち32名は受験の意思なしと判断)
受験者 ; 1,134名 (8月25日, 於・神戸ポートピアホテル)
合格者 ; 915名 (合格率80.7%) → 決議
- 更新/特例更新/移行認定/認定登録医暫定登録 :
書類審査中。
- 来年度の予備試験 (筆記試験) 会場 :
委員長一任による選定を決議 (平成26年8月24日 (日) 実施) 。

第2号議案 本年度指導医選定/更新選定の件 (指定施設指定委員会/指導医選定委員会報告 : 富永理事)
9月9日に本年度第1回委員会を開催。

- 指導医 (新規) :
申請者 ; 344名 (うち7名は審査を受ける意志なしと判断)
可 ; 337名 → 決議
- 指導医 (更新) :
本年度対象者 ; 1,235名
申請者 ; 964名 (うち35名は審査を受ける意志なしと判断)
可 ; 927名 → 決議
- 指導医 (再選定) :
本年度対象者 ; 704名
申請者 ; 47名
可 ; 45名 → 決議
- 指定施設/関連施設指定 :
書類審査中。
- NCDデータの利活用方法 :

以下の方針を決議。
指導医申請；平成28年度から活用できるようにシステム開発などに着手。
指定/関連施設申請；専門医研修のプログラムが作成されることを受け、当面保留。

第3号議案 各種委員会中間報告の件

1. 選挙管理・選挙制度検討委員会（桑野理事）
 - 1) 次期代議員選挙：
スケジュールどおりに実施中。
 - 2) 次々期以降の代議員選挙制度の見直し：
継続審議中。
2. 外科医労働環境改善委員会（富永理事）
 - 1) 情報提供：
厚生労働省の依頼を受け、労働環境の取組みなどの情報を提供済み。
 - 2) 外科医労働環境/平成22年度診療報酬改定結果に対する外科医処遇アンケート：
解析結果を花崎和弘代議員（高知大学）が論文化し、Surgery Today誌に掲載済み。
（Report from the committee for improving the work environment of Japanese surgeons: survey on effects of the fee revision for medical services provided by surgeons 43: 1209—1218）
 - 3) 診療の補助における特定行為（案）と指定研修における領域・行為群（案）に関する意見提出：
厚生労働省に提出済み。
3. 邦文誌編集委員会（古森理事）

第115巻第4号までの特集企画などを決定済み。
- 3-1. 邦文誌の在り方検討ワーキンググループ（金子理事）

継続審議中。
4. 英文誌編集委員会（澤副理事長）

7月9日に本年度第2回委員会を開催。

 - 1) 編集状況：
本年投稿数；1,043編（9月半ば時点）採択率；22.1%
 - 2) Impact Factor：
平成24年；0.963（前年比0.261↓）
平成26年も増頁に伴い、さらなる下降が予測されるので、対策を検討中。
 - 3) Case Report誌：
本委員会の意見をCase Report誌検討WGに申し送り済み。
- 4-1. Case Report誌検討ワーキンググループ（松原理事）

9月10日に第2回WGを開催。
平成27年1月から発刊するCase Report誌の骨子を決議。
5. 臨床研究推進委員会（桑野理事）
 - 1) 臨床研究セミナー：
今後の予定を決議。
第11回；日程・11月23日（土）9時30分～12時
場所・名古屋国際会議場（名古屋市）
世話人・前田耕太郎日本臨床外科学会総会会長
第12回；日程・平成26年4月5日（土）9時30分～12時
場所・国立京都国際会館（京都市）
世話人・上本会頭
第11回から動画配信（会員限定）とする旨を決議。
 - 2) 「臨床研究助成」および「若手外科医のための臨床研究助成」：
書類選考中。
 - 3) 「肥満が外科手術に及ぼす影響に関する全国調査」：
消化器外科領域のNCDデータの活用について、日本消化器外科学会の承認済み。
 - 4) 肺血栓塞栓症/深部静脈血栓症（静脈血栓塞栓症）予防ガイドライン改訂委員会：
引き続き左近賢人代議員（大阪府立成人病センター）の委員推薦を決議。
- 5-1. 利益相反委員会（桑野理事）
 - 1) 医学研究に係る利益相反（COI）対応の現状アンケート：
日本医学会臨床部会から依頼を受け、回答予定。
 - 2) 第4回日本医学会分科会利益相反会議：
11月15日に開催予定。
6. 医療安全管理委員会（日本医療安全調査機構）（松原理事）

9月12日に第1回「医療安全に関する第三者機関設置に係る『推進委員会』」を開催。
7. 外科関連専門医制度委員会（国土理事長）

8月12日に第53回総会を開催。
日本専門医制評価・認定機構「専門医制度研修プログラム整備指針」に関するブリーフィングと質疑応答を実施。
8. 専門医制度委員会（坂井理事）

- 1) 研修プログラム：
以下の基本方針を踏まえ、外科専門医のモデル研修プログラムと指導マニュアルを作成する旨を決議。
・ 現行の外科専門医制度をほぼそのままauthorizeしてもらうために、本会は新しい「日本専門医機構（仮称）」に前向きに参画し、内部から建設的な意見を発信することとする。ただし、本会としてどうしても受け入れられない方向に新機構が進んだ時には、全面撤退することも視野に入れておく。
・ 研修期間（5年）の開始時期は、現行どおり初期臨床研修期間も含められるように要望する。
・ 必要手術症例数の堅持を要望する。
・ 研修プログラムに定員制やマッチング制度、研修期間の上限などを導入することには反対する。
・ 研修プログラムには大学院などでの研究期間も考慮する。
新しい専門医制度に対する本会の考え方などをメッセージとして発信する旨も決議。
- 2) 委員の追加委嘱：
北郷実正会員（慶應義塾大学）の委嘱を決議。
9. 日本専門医制評価・認定機構（国土理事長）
新しい中立的第三者機関「日本専門医機構（仮称）」について情報収集中。
10. 初期臨床研修制度検討ワーキンググループ（坂井理事）
医道審議会医師臨床研修部会および厚生労働省に要望書を提出済み。
11. NCD連絡委員会（岩中理事）
NCD事務局の実質的な独立を日本消化器外科学会も賛同済み。
→NCD経営委員会の承認後、独立準備に着手予定。
12. 学術委員会（杉原理事）
 - 1) 今後の学術集会のあり方：
詳細を決議（第115回定期学術集会から対応予定）。
 - 2) 患者プライバシー保護：
「症例報告を含む医学論文および学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」の遵守を周知徹底。
13. 教育委員会（土岐理事）
「病院間医師交流による若手外科医師の教育プロジェクト」のアンケートを実施中。
14. 医学用語委員会（国土理事長）
特段の報告事項なし。
15. 国際委員会（上本会頭）
 - 1) Academic Surgical Congress (ASC)：
矢永勝彦代議員（東京慈恵会医科大学）が代理出席。
 - 2) ドイツ外科学会出席旅費給付者：
進藤潤一正会員（東京大学）の選考を決議。
16. 保険診療委員会（瀬戸理事）
 - 1) 平成26年度改定：
「腹腔鏡手術の一括採用」と「手術通則14の改正」を要望済み。
 - 2) 委員の追加委嘱：
小高明雄正会員（埼玉医科大学）の委嘱を決議。
 - 3) 医療二一ズの高い未承認医療機器等の早期導入に関する要望：
厚生労働省医政局経済課によるヒアリングに対応済み。
 - 4) 外科領域における基礎的輸液の必要性についての再要望書：
輸液製剤協議会より提出済み。
- 16-1. 外保連（岩中理事）
9月18日に第11回三保連合同シンポジウムを開催。
17. 総務委員会（国土理事長）
特段の報告事項なし。
18. 倫理委員会（調査委員会）（仁尾理事）
8月26日に開催。
3名の学会活動停止処分（3ヶ月～1年6ヶ月）を決議。
別の行政処分の会員に対して、改めて調査委員会の設置を決議。
19. 女性外科医支援委員会（池田理事）
9月20日に本年度第1回委員会を開催。
 - 1) 女性医師継続就労のためのアンケート調査結果：
報告書案の叩き台を検討中。
 - 2) 第114回定期学術集会の特別企画：
上本会頭にセッションの追加を依頼。
 - 3) 平成25年度医学生、研修医等をサポートするための会：
日本医師会と日本医学会の共催依頼には応じない旨を決議。
 - 4) 会員に対する仕事と生活の実態調査：
日本女性外科医会と共同で実施する旨を決議。
20. ガイドライン検討委員会（近藤理事）
8月28日に本年度第2回委員会を開催。
 - 1) 平成24年度実施報告書：
4大学分の実施報告書を審査。

- 2) 「遺体による手術手技研修等の実施報告・経理報告マニュアル」：
修正を検討中。
- 3) 委員会名称：
「CST (Cadaver Surgical Training) ガイドライン検討委員会」に改称予定。
- 4) 解剖学雑誌掲載：
解剖学雑誌第88巻第4号に「従来の解剖学教室における臨床解剖学教育・研究といわゆるガイドライン（臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン）における外科手術手技研修の相違点について」を掲載済み。
21. 定款委員会（松居理事）
特段の報告事項なし。
22. 財務委員会（澤副理事長）
特段の報告事項なし。
23. 情報・広報委員会（池田理事）
特段の報告事項なし。
24. 将来計画委員会（近藤理事）
特段の報告事項なし。
25. 外科関連学会協議会（國土理事長）
特段の報告事項なし。
26. 日本医学会（長谷川幹事）
8月28日に第3回臨床部会会議を開催。
予定どおり、来年4月を目途に日本医学会が法人化する方針を合意。
27. 移植関係学会合同委員会（國土理事長）
特段の報告事項なし。
28. 臓器移植関連学会協議会（上本会頭）
特段の報告事項なし。
29. 日本医療機能評価機構（杉原理事）
特段の報告事項なし。

第4号議案 新入会申込者の件

申請者全員を正会員とすることを決議。

第5号議案 その他

1. 第114回定期学術集会（上本会頭）：
計4,057題の応募演題を査読中。
2. 外部理事：
内閣府公益認定等委員会の勸奨を受け、将来計画委員会に諮問。
3. 会員からの問合せ：
対応中。
4. 次回（第6回）開催予定：
平成25年11月26日（火）12：00～16：00
場所：日本外科学会事務所会議室

[↑ ページのトップへ戻る](#)